

開催案内

マンスリーセミナー

417 回	2/20 (火)	デジタルコヒーレントシステムを支える波長 可変光源の現状と関連デバイスの将来動向	古河電気工業株式会社 研究開発本部 情報通信・エネルギー研 究所 フォトニックデバイス開発部 部長 向原 智一 氏
<p>(内容) 2010年代前半から、デジタル信号処理を用いてコヒーレント検波を実現する「デジタルコヒーレント通信」方式を用いた100Gbit/s大容量伝送システムの導入が進んだ。本セミナーでは、デジタルコヒーレント通信用狭線幅波長可変光源の基本動作原理、技術動向を紹介する。</p> <p>今後IoTに代表される、あらゆるモノがつながるネットワーク、自動運転、高速・低遅延5Gネットワークなどが注目され、ワイヤレスバックボーンや、クラウド・エッジコンピューティングの拡大が検討されている。そこで現在議論されているメロ・データセンタ領域へのデジタルコヒーレント技術適用、小型、低消費電力、低コスト光源の最新技術動向を紹介する。</p>			
418 回	3/23 (金)	ImPACTプログラムにおける 高出力小型パルスレーザーの開発と応用	内閣府 革新的研究開発推進プログラム (ImPACT) プログラム・マネージャー 佐野 雄二 氏
<p>(内容) ImPACT 佐野プログラムでは、小型・軽量で取扱い性に優れた高出力のパルスレーザーを開発するとともに、開発したレーザーを使用した応用展開を進めている。本報告では、パルスエネルギー20mJ、繰返し数~数十Hzで手の平サイズを達成したサブナノ秒のNd:YAGレーザー、並びに、製造・社会インフラのメンテナンス・医療分野などにおける応用システムの開発状況を紹介する。また、パルスエネルギー1J、繰返し300Hzの従来にない高出力テーブルトップNd:YAGレーザーの開発状況を報告する。</p>			
419 回	4/17 (火)	コンピュータビジョン技術を用いた 画像/動画認識	国立研究開発法人産業技術総合研究所 知能システム研究部門 コンピュータビ ジョン研究グループ 研究員 片岡 裕雄 氏
<p>(内容) コンピュータビジョン(CV)分野においてはこの数年で認識精度が飛躍的に向上し、応用可能性に広がりを見せている。本講演ではCV分野の最近の動向や応用例を概観することで「現在できていること」を知る。また、講演者の研究フォーカスである画像や動画認識、人物解析のみならず、加速する流れの中で如何に研究を展開するか、どのようにテーマを考案すれば良いかについて述べる。</p>			

最新情報は光産業技術振興協会のマンスリーセミナーのページをご覧ください。

会 場：光産業技術振興協会（有楽町線 江戸川橋駅 3番出口）
東京都文京区関口 1-20-10 住友江戸川橋駅前ビル7階

時 間：午後3時30分~5時30分

定 員：60名（申込先着順）

<http://www.oitda.or.jp/main/monthly-j.html>

参 加 料：協会賛助会員：1,500円（1回につき・消費税込）
一般参加：3,000円（1回につき・消費税込）

申 込 先：光産業技術振興協会 開発部 間瀬

TEL：(03)5225-6431 FAX：(03)5225-6435

E-mail：mly@oitda.or.jp